



2015年2月23日

各位

会社名 旭化成株式会社  
代表者名 代表取締役社長 浅野 敏雄  
(コード番号：3407 東証 第一部)  
問合せ先 広報室長 山崎 真人  
(TEL 03-3296-3008)

## 米国 Polypore International, Inc.の買収について

### ～「環境・エネルギー」分野におけるバッテリーセパレータ事業の拡大～

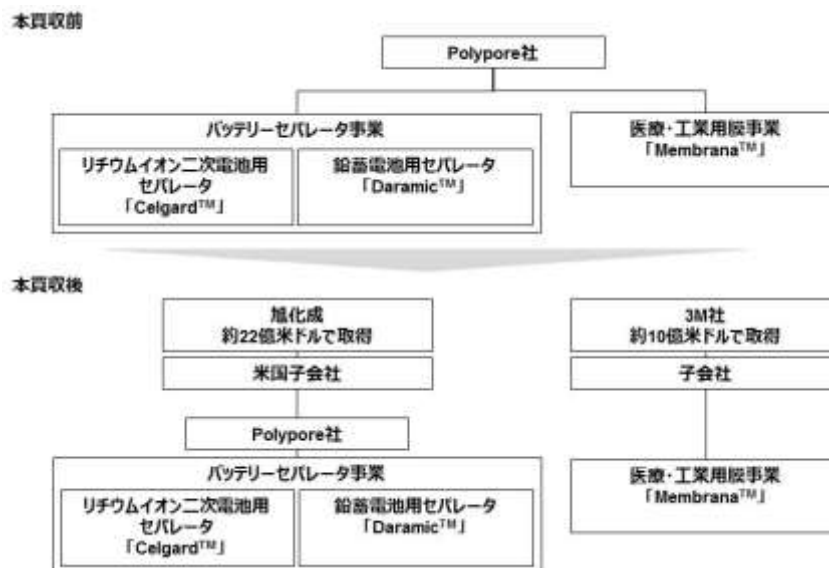
旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：浅野 敏雄）は、米国のバッテリーセパレータ及び医療・工業用膜関連の高分子ポリマー膜メーカーである Polypore International, Inc.（本社：米国ノースカロライナ州、CEO：Robert B. Toth、米国ニューヨーク証券取引所（以下「NYSE」）上場：PPO、以下「Polypore（ポリポア）社」と、当社の米国子会社による現金を対価とする合併（以下「本合併」）により Polypore 社を買収（以下「本買収」）することについて合意しましたので、お知らせします。

また本買収に関連して、Polypore 社は同社の医療・工業用膜事業を、本合併の完了前に米国の 3M Company（本社：米国ミネソタ州、CEO：Inge G. Thulin、NYSE 上場：MMM、以下「3M 社」）に対して譲渡（以下「本譲渡」）することについて当社及び 3M 社と本日合意しており、3M 社は Polypore 社の同事業を約 10 億米ドルで本合併の完了前に Polypore 社より取得します。

したがって、当社は、本譲渡後にバッテリーセパレータ事業を行う会社としての Polypore 社を買収することとなる予定であり、その対価は約 22 億米ドルとなります。

本買収及び本譲渡は友好的なものであり、当社、3M 社及び Polypore 社の各取締役会で承認されております。なお、本買収及び本譲渡完了のためには、関連する各国競争法に基づく条件の充足その他一般的な前提条件を満たすことが必要となります。

本買収のスキーム図



## 1. Polypore 社買収の目的

### (1) 本買収の背景

当社は創業以来、時代の変化や、社会的なニーズに応え、ポートフォリオを転換させることで持続的な成長を遂げてきました。2011 年度よりスタートさせた中期経営計画「For Tomorrow 2015」では、グローバルにおいて競争力のある事業を積極的に展開することに加えて、「健康で快適な生活」「環境との共生」の視点で事業を推進し、「環境・エネルギー」「住・暮らし」「ヘルスケア」の 3 つの分野において、既存事業のさらなる拡大と新しい社会価値の創出に取り組んでいます。

### (2) 本買収に至った経緯

当社の「環境・エネルギー分野」の一翼を担うエレクトロニクス事業領域は、電子部品系事業と電子材料系事業で「世界の人びとの“いのち”と“暮らし”に貢献する」高度な技術による製品を提供しています。とりわけ電子材料系事業では、リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア™」を戦略的製品と位置付け、バッテリーセパレータ事業の拡大を図っています。

「ハイポア™」は、微小な孔を多数持つ高性能なポリオレフィン膜で、スマートフォンやタブレット端末、ノートパソコンなどのリチウムイオン二次電池に使用されています。今後は成長が期待されるハイブリッド車・プラグインハイブリッド車・電気自動車といった環境対応車用途や、電力エネルギーの効率的活用で需要の拡大が見込まれる電力貯蔵、蓄電システム用途での事業拡大を目指しています。

そのため、製品力をさらに高めるべく、顧客ニーズに適合した高機能膜の開発強化や海外加工体制の構築等に積極的に取り組んでいます。

Polypore 社は高分子ポリマー膜における技術力を持ち、リチウムイオン二次電池及び鉛蓄電池のバッテリーセパレータ事業においてグローバルな供給体制と高度な製品開発力を有する企業です。今回の買収対象である Polypore 社のバッテリーセパレータ事業は、今後成長が期待されるリチウムイオン二次電池用のセパレータ「Celgard™ (セルガード)」に加えて、自動車や産業向け用途等で広く普及している鉛蓄電池用のセパレータ「Daramic™ (ダラミック)」の両ブランドを展開しており、独自の製品群を有するとともにグローバルな供給体制を構築しています。当社のエレクトロニクス事業領域における電子材料系事業は、Polypore 社のバッテリーセパレータ事業と協業を図ることで、「環境・エネルギー」分野での中長期的な技術力の向上及び事業の拡大が可能となるため、本買収の合意に至りました。

### (3) 当社と 3M 社で買収を提案するに至った経緯

上述の通り、本買収に関連して、Polypore 社は同社の医療・工業用膜事業を本合併の完了前に米国の 3M 社に対して譲渡することについて当社及び 3M 社と合意し、Polypore 社と 3M 社の間で本譲渡に関する契約を締結しています。Polypore 社は医療・工業用膜事業で使用される分離膜を主に「Membrana™」ブランドの下で製造・販売していますが、当社では、中長期的な成長戦略との適合性等に鑑み、本買収の対象から除外することとし、3M 社は医療・工業用膜事業分野における拡大を目指していることから、本譲渡の合意に至りました。

### (4) 本買収の意義

本買収により、当社は以下のことが実現できると考えています。

- 当社は、これまでバッテリーセパレータ事業において、「ハイポア™」の技術開発・製品開発力の強化を図りながら、市場での高い評価を築き供給責任を果たしてきました。他方で、車載用途を中心に強みをもつ Polypore 社との共同研究開発、相互技術提供等を通じて、今後のさらなる成長が期待できるバッテリーセパレータ事業で、多様な分野で用いられるより革新的な製品開発を実現することが可能と考えています。
- Polypore 社の有するグローバルな製品供給体制及び販売網等の活用によって、「ハイポア™」のグローバル展開の一層の加速が可能と考えています。
- Polypore 社のバッテリーセパレータ事業を買収し、「Daramic™」ブランドの製品を供給することで、中長期にわたって安定的な収益貢献が期待できる鉛蓄電池用セパレータ市場への参入を果たします。また、「Celgard™」ブランドの製品供給により、車載用途を含め、今後成長が

期待されるリチウムイオン二次電池用セパレータ事業で、より幅広い製品・技術の提供が可能になると考えています。

なお、当社は本買収以降も、バッテリーセパレータ事業における成長戦略の実現及び加速のために必要な資源投入を図り、同事業での革新的な技術開発に取り組むことで、持続的な成長を目指してまいります。

## 2. 本買収及び本譲渡のスキーム及び対価と今後の流れ

本買収は、本買収のために設立された当社の米国における買収目的子会社と Polypore 社を合併させる方法により行います。本合併は、Polypore 社の株主総会において承認が得られること及び Polypore 社と 3M 社の間の本譲渡完了等を条件に成立し、合併後の存続会社は Polypore 社となります。この手続きを通じて当社は、現金を対価として Polypore 社のすべての既存株主から同社株式を取得し、合併後の Polypore 社は NYSE の上場を廃止するとともに、当社の完全子会社となります。

本買収価格は、1株当たり 60.50 ドル、Polypore 社の 2015 年 2 月 20 日までの過去 1 ヶ月の平均株価に対し 28.4% のプレミアムを加えた金額になります。

尚、本譲渡は、本譲渡のために設立された 3M 社の買収目的子会社と Polypore 社の間で締結された資産譲渡契約に従って、医療・工業用膜事業を譲渡する方法により行います。この手続きを通じて 3M 社は、Polypore 社に現金対価を支払うことにより、Polypore 社の医療・工業用膜事業を取得します。

本譲渡において 3M 社が Polypore 社に支払う譲渡金額は約 10 億米ドルとなります。

したがって、当社は、本譲渡後にバッテリーセパレータ事業を行う会社としての Polypore 社を買収することとなる予定であり、その対価は約 22 億米ドルとなります。

今後速やかに手続きを進める予定であり、詳細が確定次第お知らせします。

買収完了に至るまでの必要プロセス

- 各国競争法当局への届出
- Polypore 社株主総会
- 各国競争法当局及び監督当局からの認可取得
- クロージング

## 3. Polypore 社の概要

(1) 名称	Polypore International, Inc.
(2) 所在地	米国ノースカロライナ州シャーロット市 (11430 North Community House Road Suite 350, Charlotte, North Carolina)
(3) 代表者の役職・氏名	CEO : Robert B. Toth
(4) 事業内容	高分子ポリマー膜の開発、製造及び販売
(5) 資本金	588 百万米ドル (連結 : 2014 年 9 月 27 日現在)
(6) 格付け	-
(7) 設立	1966 年
(8) 生産拠点	米国、ドイツ、フランス、インド、タイ、中国、韓国
(9) 従業員数	約 2,400 名 (2013 年 12 月 28 日現在)
(10) 大株主及び持株比率 (2014 年 12 月 31 日現在)	PRIMECAP Management Company 13.8% Capital Research Global Investors 11.4% Fairpointe Capital LLC 10.2% Waddell & Reed Investment Management Company 7.0% The Vanguard Group, Inc. 6.1% Wasatch Advisors, Inc. 5.8%



(11) 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (注)			
決算期	2012年12月期	2013年12月期	2014年12月期
純資産 (百万米ドル)	18,040	17,948	13,142
総資産 (百万米ドル)	33,876	33,550	31,269
1株当たり純資産 (米ドル)	48.8	49.2	48.2
売上高 (百万米ドル)	29,904	30,871	31,821
営業利益 (百万米ドル)	6,483	6,666	7,135
経常利益 (百万米ドル)	6,351	6,562	7,026
当期純利益 (百万米ドル)	4,444	4,659	4,956
1株当たり当期純利益 (米ドル)	6.40	6.83	7.63
1株当たり配当金 (米ドル)	2.36	2.54	3.42

注：米国証券取引委員会に提出されている年次決算書 (Form 10-K) ベース。

## 6. 今後の見通し

本買収が成立した場合、Polypore 社(ただし医療・工業用膜事業を除く)は当社の連結子会社となります。これに伴う当社の業績に与える影響については、本買収完了後、必要に応じ、速やかに開示いたします。

なお、本買収の終了は本年4月以降となる見込みであるため、本買収が2015年3月期の当社連結業績に与える影響はありません。

(参考) 当社の当期業績予想及び前期実績

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期連結業績予想 (2015年3月期)	1,991,000	158,000	164,000	103,000
前期連結実績 (2014年3月期)	1,897,766	143,347	142,865	101,296

注：2015年2月5日公表 (連結決算短信) ベース。

## 7. 将来見通しに関する注意事項

本プレスリリースは、米国1933年証券法 (Securities Act of 1933) 第27A条及び米国1934年証券取引所法 (Securities Exchange Act of 1934) 第21E条で定義された「将来に関する記述」が含まれています。これらの将来に関する記述には、本プレスリリースに記載された取引の完了予定時期、本買収終了後の当社による Polypore 社の事業の運営、同事業に関する将来の運営、指揮、成功等の記載が含まれますが、これに限られるものではありません。これらの将来に関する記述は、将来の業績に関する保証ではなく、かつ将来における当社、3M 社、及び Polypore 社の実際の業績、展開又は財務状況と大きく異なることとなるような知れたるまたは不知のリスク、不確実性その他の要素があります。当社、3M 社及び Polypore 社が認識しているところでは、これらの将来に関する記述は、「考えます」、「期待します」、「見込みます」、「計画します」、「意図します」、「はずです」、「するつもりです」、「予測します」、「将来」、その他、これらと同様の表現、又は特に「戦略」、「目標」、「計画」、「意図」等に関する説明という形で示されています。多くの要因によって、本文書に述べられている「将来に関する記述」と大きく異なる実際の結果が、将来発生する可能性があります。かかる要因としては、(i) 本取引の完了時期に関わる不確実性、(ii) Polypore 社の株主によって本取引が承認されない、(iii) 本取引と競合する提案がなされる、(iv) 本買収の完了に必要なとされる規制上の条件または他の条件が充足されないリスク、(v) 本取引の発表によって生じる従業員、顧客、仕入先、その他取引先との関係維持に困難が生じる可能性、(vi) 本取引に関する株主関係訴訟によって、本取引の完了のタイミングに生じ、又は防御のための多額の費用若しくは賠償の支払が生じるリスク、(vii) 当事者に関連する法制度、会計基準等またはその他の経営環境の変化が及ぼす影響、(viii) 事業戦略を実行する上での課題、(ix) 金融の不安定性及

び他の一般的経済状況または業界状況の変化が及ぼす影響、(x)取引費用、(xi)確定又は偶発債務、(xii)その他直近の Form 10-K の形式による Polypore 社アニュアルレポートの「リスクファクター」セクションに記載されているものを含む、Polypore 社が米国証券取引委員会（以下「SEC」）に提出した書類に記載されているリスク（SEC のウェブサイト <http://www.sec.gov> から無料で入手することができます）が含まれますが、これらに限定されるものではありません。当社も、3M 社も、Polypore 社も、法律によって明示的に必要とされる場合を除いて、新情報、将来の情勢又はその他の結果として将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。本発表における将来に関する記述は、この注意事項に従うこととなります。

#### 8. 追加情報及びその取得場所

Polypore 社は SEC に本取引に関する委任勧誘状を提出する予定です。かかる委任勧誘状は、Polypore 社の株主に送付又は提供されます。SEC に提出される Polypore 社の委任勧誘状や 3M 社の関連資料には上記にて述べました買収取引に関する重要な情報が含まれることから、投資家及び株主におかれましては、利用可能になり次第、これらの書類を慎重にかつその全体をお読みになるようお願いいたします。投資家及び証券保有者は、Polypore 社から SEC に提出された委任勧誘状（利用可能になり次第）その他の文書を、SEC のウェブサイト <http://www.sec.gov> から無料で入手することができます。

#### 9. 勧誘への参加者についての事項

Polypore 社、その取締役及び執行役員は、本取引に関して、投資家及び証券保有者への委任勧誘の参加者とみなされ得ます。Polypore 社の取締役及び執行役員に関する情報は、2014 年の同社定時株主総会における委任勧誘状及び直近の Form 10-K の形式による同社アニュアルレポートに記載されています。これらの書類は SEC のウェブサイト <http://www.sec.gov> から無料で入手することができます。本取引に関する委任状勧誘に係る利害関係についての更なる情報は、SEC に提供された委任勧誘状（利用可能になり次第）より入手可能です。

以 上